

未来へつなぐ しが文化活動応援事業

TONTON音楽教室

ピアノ・ギター・ドラム・ベース発表会

事業番号

代表 矢島 靖子



ピアノ・ギター・ドラム・ベース発表会

北部地域文化センターホールにて。

第一部はピアノの為、綺麗に響く様、反響板を組み立てて頂きました。葉っぱのフレディの物語にそってピアノ演奏が流れます。反響板のバックいっぱい季節を感じられる様なきれいな映像をプロジェクターを使って映し出しました。



座席を一部つぶして仮設ステージを作り、仮設ステージでは幕間、お客様をお待たせしない様、スタッフが - 演奏を披露しました。



ピアノ演奏

日頃頑張ってきた成果を発表。



桜が舞い散ったり



緑の葉っぱが生き茂って



落ち葉が舞い散ったり

葉っぱのフレディの物語のあらすじをナレーションで流しながら、情景を思い浮かべながらピアノの綺麗な音色に重ねていきました。

ピアノの演奏の合間に生徒達によるハンドベルやトーンチャイムの発表もありました。1人2音くらいの音を担当し、みんなで一つの曲が出来上がるハンドベルやトーンチャイムは息が合わないと綺麗に奏でられません。息を合わせてがんばりました。



トントンのスタッフはショックストームという、トーンチャイムの演奏家でもあります。



トーンチャイムはアメリカのクワイヤチャイムを日本の鈴木楽器が開発して作った楽器になります。ピアノの鍵盤を一本ずつバラバラにした様に、白は白鍵、黒は黒鍵の音になります。音はオルゴールの様な、繊細で綺麗な音色で、音楽療法にも用いられる楽器です。普通は10人くらいで2、3本ずつ持って、演奏されますが、私達は4人で多い時には1人15本くらい担当します。日本ではそれだけ少人数で演奏出来る奏者は珍しいとの事で、取材を受けたこともあり、いろんな施設や、幼稚園、保育園などへも呼んでいただき、演奏やリトミックの指導や、イベントをさせていただいておりました。コロナ禍でイベントはほぼ無くなりましたが、終息した折にはまた色んなところへ寄せて頂き演奏させて頂きたいと思います。

私達は、母と娘、親子2組での演奏です。
皆さんもぜひ何か親子で出来ること見つけてみてください!



ドラム発表



小さな子がドラムに埋もれて見えないのをカバーする為、バックにプロジェクターで映像を映しながらの演奏です。

ベース発表



ギター発表



最後にスタッフの演奏です。



ありがとうございました😊